



高等教育機関コンソーシアム和歌山

「大学等地域貢献促進事業（学生共同プロジェクト研究）

－フィールドワーク in わかやま支援事業－」研究成果報告会の開催について

和歌山県内7つの高等教育機関が加盟する「高等教育機関コンソーシアム和歌山」では、県内をフィールドとした複数の大学等の学生による共同研究を支援する「大学等地域貢献促進事業（学生共同プロジェクト研究）－フィールドワーク in わかやま支援事業－」を平成28年度より実施しています。

このたび、これまでの研究成果を発表する報告会を下記のとおり開催することとなりましたのでお知らせします。

記

- 日 時 平成29年3月4日（土）14：00～15：10
- 場 所 和歌山大学松下会館（和歌山大学地域連携・生涯学習センター）
和歌山市西高松1-7-20 ※和歌山県立図書館隣
- プログラム 裏面のとおり
- 入場料・申込 入場料無料、申込不要
- 問合せ先 高等教育機関コンソーシアム和歌山事務局（担当：小田）
〒640-8510 和歌山市栄谷930番地 和歌山大学総務課内
電話 073-457-7102
E-mail w-conso@center.wakayama-u.ac.jp
- 当日の連絡先 和歌山大学地域連携・生涯学習センター
電話 073-427-4623

高等教育機関コンソーシアム和歌山
「大学等地域貢献促進事業（学生共同プロジェクト研究）
－フィールドワーク in わかやま支援事業－」研究成果報告会プログラム

13:30～ 受付

14:00～ 開会挨拶

14:05～ 成果報告（プレゼンテーション）

研究代表者 (共同研究者在学機関)	研 究 課 題
和歌山大学教育学部 辻合 悠 (和歌山信愛女子短期大学) (和歌山県立医科大学)	3大学の学生が協働して、かつらぎ町天野地域を研究対象に、地域交流の拠点であった天野小学校の廃校、地域で進行する少子高齢化問題などの諸課題の改善・地域活性にむけて、学生の活力をどのように活かせるかについての方法論を実践的に明らかにする。また、学生と地域との交流の促進や地域との交流を通じて地域に対しての想いを育てると共に、学生のコミュニケーション力や問題解決力・応用力・実践力等がどの様に生成されていくかについても明らかにする。
和歌山大学観光学部 村田 直尚 (高野山大学)	高野山における若年層観光客増加を目的とした需要分析

14:35～ 質疑応答

14:50～ 講 評

15:00～ 次年度募集の説明

15:10 終 了



■交通アクセス

1. 自動車で行く場合
 カーナビに情報を入力する場合、和歌山大学松下会館もしくは和歌山県立図書館とすれば便利です。
 (阪和自動車道大阪方面より) 和歌山 IC から約 30 分
 (阪和自動車道田辺方面より) 海南 IC から約 30 分
2. 南海和歌山市駅からバスで行く場合
 和歌山バス 9・10 番乗り場より 1～5・10～13・16・17 系統 (3 系統は運休中) のいずれかに乗車し、高松停留所で下車してください (所要時間約 15 分・停留所から徒歩 3 分です)。バスの運行頻度は 10 分に 1 本程度ですが、ご不安な場合は、念のため乗車前に高松停留所に停車するかご確認ください。
3. JR 和歌山駅からバスで行く場合
 和歌山バス 2 番乗り場より 20～25 系統 のいずれかに乗車し、高松停留所で下車してください (所要時間約 25 分・停留所から徒歩 3 分です)。バスの運行頻度は 10 分に 1 本程度ですが、念のため乗車前に高松停留所に停車するかご確認ください。